

理事会と政策審議委員会が



開会あいさつを述べた吉村宇一郎会長

内発協（吉村 宇一郎会長）は10月23日、吉村宇一郎会長が議長を務めて、第185回理事会ならびに第64回政策審議委員会の合同会議を大阪市のホテルプラザオーサカで開催しました。

毎年秋に理事と監事委で構成される理事会と政策審議委員会が原則全員で一堂に会して、令和7年度の事業計画の達成状況ならびに収支予算の執行状況など協会運営に係る進捗状況について情報共有化を図るために開催されるもので、出席者全員で審議を行いました。

今回の理事と政策審議委員による合同会議での「審議事項」は、以下の3件でした。

- (1) 入会承認について（事後承認）
- (2) 自家発電設備認証制度に関する規程文書の改正について
- (3) 政策審議委員会委員長等の選任について

一方、事務局からの「報告事項」は、以下の3件でした。

- (1) 令和7年度上期事業報告について
- (2) 令和7年度上期収支報告について

（3）令和8年度定時総会・理事会・政策審議委員会の日程について

今回合同会議に出席した各委員数の内訳は「理事11名」「監事2名」「理事・監事との重複者を除いた政策審議委員会委員15名」の合計28名。

事務局5人を加えた、33名で行いました。

合同会議での主な審議事項に関して。

- (1) 「入会承認について（事後承認）」では下記3社の賛助会員への入会が承認されました。（順不同）
 - ・会社名：株式会社新愛知電機製作所
 - ・所在地：愛知県小牧市
 - ・代表者名：小牧 邦博 氏
- ・会社名：日本テクロ株式会社
- ・所在地：東京都品川区
- ・代表者名：伊藤 一徳 氏
- ・会社名：サコス株式会社
- ・所在地：東京都品川区
- ・代表者名：瀬尾 伸一 氏

合同会議を大阪で開催



合同会議の会場風景

(2)「自家発電設備認証制度に関する規程文書の改正について」では、「自家発電設備認証制度運営委員会規程」ならびに「自家発電設備認証委員会規程」の一部改正を行い承認されました。上記2つの規程において、以下の2点を見直しました。

- ①「解囲」の項目を追加しました。
- ②委員会の最低人数を変更しました。

(3)「政策審議委員会委員長等の選任について」では、政策審議委員会の委員長および副委員長（2名）を選任し承認されました。

一方、報告事項のうち、「上期事業報告」に関しては、「自家発電設備製品認証事業」や「自家用発電設備専門技術者事業」などの事務局が進捗状況を報告しました。

そのうち、「製品認証事業」に関しては、防災用自家発電装置の適合マーク（証票）の4月から9月

までの上期発行枚数は、2,681枚でした。事業計画に対する達成率は対当初年度計画比48%、対前年度同期比104%でした。

「専門技術者事業」に関しては、新規に資格取得を目的とする令和7年度の専門技術者講習・試験では、自家用講習試験・可搬形講習試験を合わせた受験申請者数は合計1,566名でした。対当初年度計画比で98%、対前年度比88%でした。

また、専門技術者の資格保有者が、資格の有効期限を延長するために5年毎に受講する令和7年度更新講習では、受講申請者数は合計4,787名でした。事業計画に達する達成率は対当初年度計画比で104%、対前年度比で99%でした。

「上期収支報告」に関しては、4月から9月までの「上期事業収益」については、2億2,762万2千円でした。対当初年度計画比68%、対前年度同期比97%でした。また、4月から9月までの「費用」については、1億3,985万3千円でした。対当初年度計画比41%、対前年度同期比99%でした。